

多摩永山中学校だより

編集・発行 校長 佐藤 信雄

<http://schit.net/tama/jhtamanagayama/>

One for all, all for one.

校長 佐藤 信雄

ラグビーという競技の世界で、「One for all, all for one. (一人はみんなのために、みんなは一人のために)」という言葉があります。選手個人の能力だけではなかなか勝ち抜くことのできないラグビーというスポーツの難しさと素晴らしさをよく表している言葉です。知っておきたい、よい言葉の一つです。

さて、生徒の皆さん。定期テストの結果はいかがでしたか？ 人によっては笑顔になれ、人によっては笑顔でいられない、そんな人それぞれの結果が出たことでしょう。先生方のおっしゃる通り、テストは結果が返ってきてからが大事です。どこを、どうして間違えたのかを明らかにし、二度と間違えないようにする、その復習がとても大切です。思いがけず点数が低くてショックを受けた人もいると思いますが、いつまでもショックを引きずらず思い切って、心を燃やして、次に備える復習、やり直しにチャレンジしてください。

ここで皆さんに問います。普段の授業や試験勉強、テストを経験した今、あなたは勉強というものを、個人戦だと思いませんか？ 団体戦だと思いませんか？

昔は、「勉強は孤独にやるものだ」と言われたものです。友達の家などで集まって勉強をしても効果は上がらない、と叱られたこともありました。今はファミリーレストランやハンバーガーショップなどに集まって勉強している中学生もいるようですが、家の方、大人の人たちは、あまりいい顔をしないかもしれませんね。

このように言われることもあって、勉強は個人戦だ、という意見に私は反対しません。確かに勉強は個人でした方が効率の良いときが多いですし、友達と集まると勉強より雑談や遊びになってしまうことも珍しくはないからです。真剣に思考している時、人間は心の中で、頭脳の中で、自分と対話しているのですし、そういう点でも、勉強は個人戦であると言えます。

しかしまた、私はこうも思います。勉強は「団体戦でもある」のだと。勉強方法がわからない生徒が、成績のよい人の勉強方法をまねして自分のものとしたり、わからないことを友達に質問して教えてもらうことがあるから、だけではありません。授業中の話し合い活動や、ペアを作ったスピーキングのやり取りと、現代の授業は他者とコミュニケーションをとって勉強する機会が大幅に増えています。

さらにです。個人で黙々と取り組む個人の勉強の時でも、実は団体戦の要素があります。例えば、集中力が切れてふっと横を見ると、クラスの仲間が真剣に取り組んでいる。「ああ、頑張っているな。よし、私も」と思ったとき、あなたはその仲間に励まされている。ちょっと後ろを向くと、机に突っ伏して何もやらない仲間がいる。心の中で「がんばれよ。追いついて来いよ」と願う。その時あなたはその子を励ましている。あなたが頑張っている背中をみて、クラスの誰かが「負けないぞ」と思っているかもしれない。その時、あなたはその人のある意味で応援している。こんな気持ちでクラスのみんなが繋がった時、おしゃべりでうるさくなるわけがない、大事なことを聞き漏らすようなクラスになるわけがない。そしてそのクラスは、一人一人が実力を備えると同時に、集団としても集中力や実力をもち、一人一人を支えることになります。ラグビーの、「One for All, all for one.」という精神が、勉強でもいえることになります。そんなクラスは、強いですよ！

ですから、私は考えるのです。「勉強は、個人戦であると同時に、団体戦でもある。」と。

この「勉強は、個人戦であると同時に、団体戦でもある。」の「勉強」を、「進路」や「受験」と言い換えてみると、どうでしょう？ 高校受験には他者との勝負の側面があります。合格する人も出れば落ちる人もいます。ですから他人はすべてライバルだとおぼる進学予備校もあります。まさに個人戦の様相です。

ですが、この多摩永山中学校で共に学ぶ仲間とは、個人戦としてのライバルだけでなく、ともに励まし合い、切磋琢磨し合い、成長し合いながら、みんなで幸せを目指す団体戦のチームの者同士として、勉強にも受験にも向かっていってほしいと願っています。皆さんなら、それはできます。そんなクラスなら、受験勉強が本格化する夏休みが来ても、不安の秋が来ても、追い込みの冬が来ても、へこたれても立ち直り、不安でつぶされそうになっても回復する、そんなしなやかな強さをもてるはずですよ。最後にもう一度。

「一人はみんなのために、みんなは一人のために。」

(6月21日(水)の朝礼のお話に加筆しました。)

晴天の下の運動会

5月27日(土)、天候にも恵まれ、第27回運動会が開催されました。今回はコロナ禍で規制されていた数々の制限がなくなり、コロナ以前の規模の運動会を行うことができました。

保護者の皆様や地域の皆様には、生徒の奮闘する姿をご覧いただき、あつい声援を賜りました。また近隣の小学校様からは、生徒の熱中症予防のためのテントをお貸しいただきました。その片づけにも多くのPTAの方がお手伝いくださいました。

今回の運動会を支えてくださったすべての皆様に、心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

色別優勝 青(3組)
 1学年優勝 3組(青) 2学年優勝 1組(黄) 3学年優勝 3組(青)



勇壮無比！ 3年生大ムカデの雄姿！



緊張しつつ開会の言葉



みんなで準備体操



用具係は大忙し！



救護係は準備万端



放送係が飲水を呼びかけます



記録集計係も一息

次は何のレースかな？



用意、スタート！ ひたむきにゴールを目指して



男子1000M走、迫力のスタート！



2年女子ムカデのデッドヒート！



後を頼むぞ！



ありがとう、あとは任せて！



初のダンスに少しはにかみます



思わず「速いっ！」と観客。二人三脚の息の合ったペア



さすがは3年生！ダイナミック！



息を合わせて大縄「いくよー」



みんなが注目！ 得点掲示



用意 スタート！



素敵な横断幕を作ってくれて
ありがとうございます美術部のみなさん



来年このカップはどこの組に？

図書館へ行こう！

特集「働く」



何冊かもう貸し出しされています

「総合的な学習の時間（総合）」では、各学年で段階的に進路に関する取組を進めています。例えば2年生は11月の職場体験に向けて職業理解を進めています。6月20日にはハローワークから講師を招き、レディネステスト（自身の興味関心や適性を客観的に明らかにする検査）を行いました。3年生は卒業後の具体的な進路について取組んでいます。将来の自分自身の生き方、在り方を考え、自分の理想や目標に近づくために、どんな進路を選択したらよいか考えた時、生徒の皆さんの誰もが気になるのは「将来、自分はどんな職業に就くか」ということではないでしょうか？

学校図書館では毎月特設コーナーを設けて特集をくんでいますが、現在は「働く」をテーマに、就労や職業選択に関して幅広い図書を紹介してくれています。どの本も興味深く面白そうなものばかりです。定期テストの終わった今、生徒の皆さんにはぜひ、すこしだけ立ち止まっていただき、将来の自分の生き方、在り方と職業について考え、一冊の本を手にとってほしいと願っています。

「私は本を教えただけ。ページを開いたのは、あなた。」（『ロケット・ボーイズ』2001 草思社 より）

躍進する部活動 それ行け！たまなが中生！

敬称略



○陸上競技部 第74回東京都中学校地域別多摩陸上競技大会 上柚木陸上競技場

- ・男子西部共通 800m 山下 路樹 2分20秒86
- ・男子西部共通 200m 岩館 刻史 27秒11
- ・女子西部共通 1500m 湯浅 みなみ 5分59秒27
- ・男子西部3年 100m 山下 路樹 12秒61 岩館 刻史 12秒93
- ・女子西部2・3年 800m 湯浅 みなみ 3分00秒07

○ソフトテニス部 第7ブロック日南支部東京都中学校ソフトテニス選手権大会

団体戦

男子 リーグ戦 3位入賞 都大会進出決定

多摩永山中●1-2○東愛宕中 多摩永山中○3-0●日野第二中 多摩永山中●0-3○稲城第三中

女子 リーグ戦 準優勝 都大会進出決定

多摩永山中○2-1●稲城第三中 多摩永山中●1-2○日野第一中

準決勝 多摩永山中○2-0●大坂上中

決勝 多摩永山中●0-2○日野第一中

個人戦

増見 陸太・渡邊 宗輝ペア 6位 都大会決定戦進出

奥谷 琉奈・高橋 友香ペア 優勝 都大会進出決定



○剣道部 東京都中体連第7ブロック中学校夏季剣道大会

男子団体 準優勝

先鋒：鈴木 和生 次鋒：星野 紘希 中堅：山本 拳心郎 副将：小林 快有 大将：明田 悠弥

1回戦 ○多摩永山中 - ●忠生中 準々決勝 ○多摩永山中 - ●松木中

準決勝 ○多摩永山中 - ●日大三中 決勝 ●多摩永山中 - ○横山中

男子個人 第3位 明田 悠弥 ベスト8 山本 拳心郎、鈴木 和生

○家庭科部+有志 田植え in 稲城・小田良BASE (小田良農園) 6月4日(日)

家庭科部と有志の総勢17名で、田植えのボランティア活動をしました。晴天に恵まれました。引率の皆さんも大活躍でした。7/8(土)には草取りに出かける予定です。

このほか、6月20日には学校の畑からジャガイモを収穫しました。とても美味しそうに実っていました。

